

第2回九頭竜川流域治水協議会

＜議事概要＞

日時：令和2年9月16日（水）

場所：書面会議

【構 成 員】

福井市長、大野市長、勝山市長、鯖江市長、あわら市長、越前市長、坂井市長、永平寺町長、池田町長、南越前町長、越前町長、福井県土木部長、岐阜県県土整備部長、足羽川ダム工事事務所長、九頭竜川ダム統合管理事務所長、福井河川国道事務所長

【議 事 概 要】

○流域治水プロジェクトの検討状況について

- ・河川対策について、河川整備計画記載以外となるが、流水を阻害する河道内の樹木繁茂や土砂の堆積が著しい箇所があるため、これらの対応や維持管理の強化を図る必要もある。
- ・ソフト対策について、本市では「民間企業等と避難場所の提供に関する協定」や「自治会と民間企業における一時避難場所の提供に関する災害時応援協定の締結に向けた取組の支援」に現在力を入れている。
- ・流域対策について、本市では昭和28年から供用開始した雨水排水施設の更新を行っているところ。ポンプ能力を改善し、排水処理区内における浸水被害の軽減に寄与する。

○中間とりまとめ(案)について

- ・今回のとりまとめは、現時点における計画を整理したものとなっているが、本市では今後事業化を目指し事業計画を検討している。事業化された場合には当該プロジェクトに追記したい。

○今後のスケジュールについて

- ・当該プロジェクトの対策メニュー別のスケジュールを作成していくのか。
- ・対策メニュー別のスケジュールに関しては、まずは各対策を進め流域治水を推進する実効性のあるプロジェクトとなるよう検討を進め、スケジュールについても実施状況のフォローアップを見据えて検討していく。
- ・協議会に国、県の農林部局を加えてはどうか。また、協議会に諮るまでの協議・調整の場として、実務担当レベルでの会議を開催してはどうか。

以上